

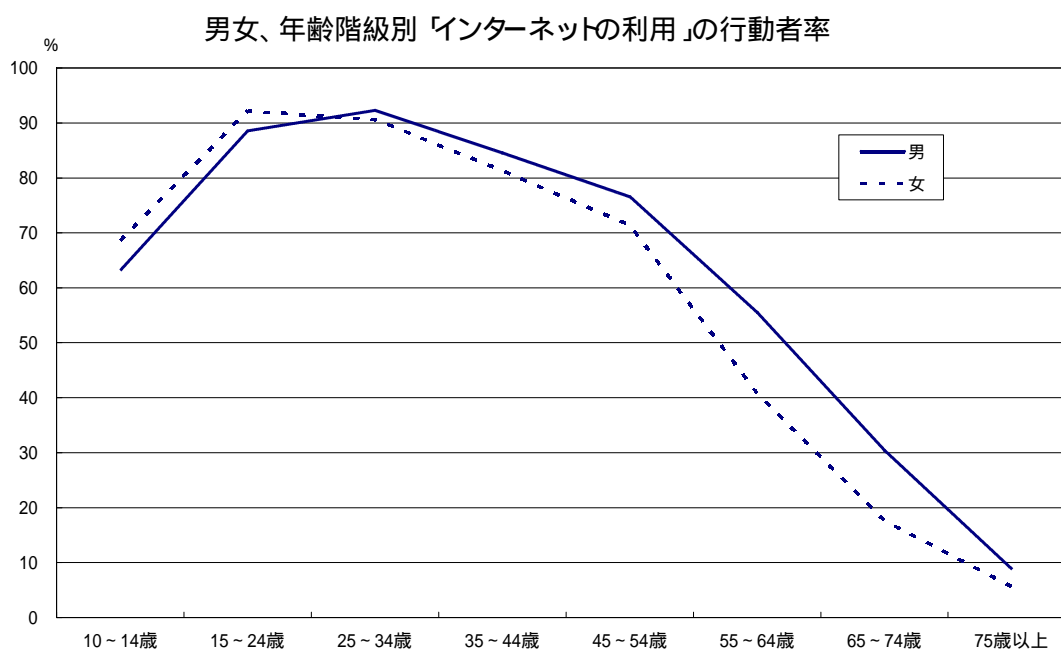
1 インターネットの利用

男性の66%、女性の59%がインターネットを利用

過去1年間（平成17年10月20日～18年10月19日）に「インターネットの利用」を行った人は、78万6千人、10歳以上人口に占める割合（行動者率。以下同じ）は62.2%で、全国平均（59.4%）より2.8ポイント高く、全国で9番目となっている。

行動者率を男女別にみると、男性は66.1%（行動者数39万5千人）、女性は58.8%（39万1千人）となっており、男性が女性より7.3ポイント高くなっている。これを平成13年と比較すると、男性は11.8ポイント、女性は13.5ポイント上昇している。

「インターネットの利用」の行動者率を年齢階級別にみると、男性は25～34歳（92.3%）、女性は15～24歳（92.2%）で最も高くなっている。



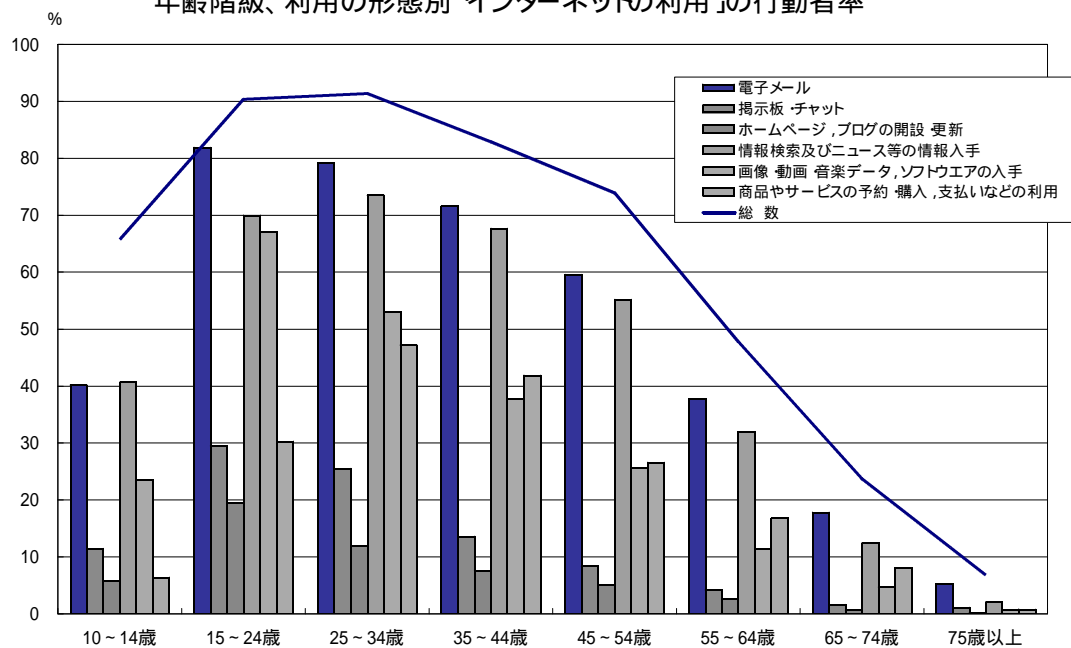
約5割の人が「電子メール」の利用

「インターネットの利用」の行動者を利用の形態別にみると、「電子メール」に利用した人が65万4千人（行動者率51.8%）、ホームページの閲覧などの「情報検索及びニュース等の情報入手」に利用した人が58万5千人（46.3%）、ウェブ上で提供されているデータなどを取り込む「画像・動画・音楽データ、ソフトウェアの入手」に利用した人が36万6千人（29.0%）などとなっている。

これを年齢階級別にみると、「電子メール」に利用した人は15～24歳（81.9%）で最も高く、「情報検索及びニュース等の情報入手」に利用した人は25～34歳（73.5%）で最も高くなっている。

また、「商品やサービスの予約・購入、支払い等」に利用した人は31万2千人（24.7%）で、25～34歳が47.2%で最も高くなっている。

年齢階級、利用の形態別「インターネットの利用」の行動者率



注：「インターネットの利用」は、仕事や学業などで利用したものは除く。